

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和5年 6月14日

作成者： 神田 剛

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください
*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋川カレッジ第29期「ふくの会」	
事業名	日時(期間), 場所
ボランティア活動 (以下①～③)	① 春秋月・月末、芦屋地区・道路 ② 自宅で個々に対応 ③ 集会所
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
① 春秋の月末に、芦屋地区・道路のゴミ拾いと清掃活動 (14～15名/月「お掃除クラブ」)	市民・老人施設 入居者
② 毎月第二土曜日に絵手紙を作成し、老人施設に送付 (2名/月「絵手紙同好会」)	(不特定多数)人 参加者数
③ 集会所での老人会行事にて、オカリナの演奏を実施 (6名/回「オカリナ同好会」) (第①項の活動については、実施回数:6回) (第③項の活動については、新型コロナの蔓延で老人施設の 訪問は中止となり、西蔵集会所老人会での演奏が1回)	左記の通り 総数:約100名
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
① 芦屋の街を美しく、住みやすい環境への整備 ② ③ 老人施設のみなさんに癒しになると喜んでいただき感謝されている。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
① 会員の健康状態など鑑みつつ、地域の美化を通して、住みよい街づくりに継続して 寄与してゆきたい。 ② ③ 昨今の高齢化の加速を念頭に、老人施設のみなさんへの慰めの活動も継続してゆきたい と考えている。	